

1学年



活動を通しては最も育てたい能力



活動を通しては次に育てたい能力

		学年でのキャリア教育の取り組み（活動）			
		宿泊体験的学習	職業体験的学習	生徒会活動	
領域	能力	宿泊体験学習	職場見学	学年生徒会活動	学園祭（学年発表）
人間関係形成能力	自他の理解能力	自分の役割を責任持って果たすことで、他者との違いや自分の良さや個性に気づく。		仲間と意見を出し合う中で他者の考えを理解したり、基本的な生活習慣を定着させる活動を通して自分や仲間のことを理解する。	学年で協力して創り上げる活動を通して自分や仲間の新たな一面や、よいところを見つけ、よりよい人間関係を構築する。
	コミュニケーション能力	仲間との生活を通して、お互いの気持ちを理解したり尊重したりするために積極的に会話しようとする。			
情報活用能力	情報収集・探索能力	勤労体験を通して働くことの大切さを考える。獲得した情報を新聞記事にまとめる。			
	職業理解能力		職場見学を通して勤労の意義や働く人々の様々な思いについて、自分なりに考える。		
将来設計能力	役割把握・認識能力				一つの発表のためにさまざまな役割があることを理解し、自分の役割を責任を持って果たそうとする。
	計画実行能力		職場見学から自分の将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい職業や仕事への関心・意欲を高める。	スローガンや活動目標を決め、その達成のための方法を話し合い、実行に移せる。	
意思決定能力	選択能力				
	課題解決能力		良き職業人となるために今の自分に必要なことは何かを考える。	学年の現状の課題をとらえ、その克服のための手立てを話し合い、実行する。	よりよい発表とするための手立てを話し合い、行動する。

1学年

生徒会活動	いのちの教育	H23 1学年総合
学園祭（体育部門）	赤ちゃんだっこ体験	新聞づくり(ライフスキル)
	生命の尊さや父母の愛情について学ぶ。	
人間関係の大切さを理解し、他者とのコミュニケーションをとって積極的に活動していく。		
		予め想起される活動内容から記事に相応しい内容を選別し、決定する。また、活動に向けて必要な情報を取材し、メモに残す。
		新聞記者の指導を実際に受けることで、報道に関する仕事の知識を深める。
	赤ちゃんとのふれあいを通して、自分の成長と家族とのかかわりについて考え自己理解につなげ、これからの生き方を考えようとする。	
		分担に応じて、記事に相応しい内容を取材し、メモにする。また、メモを利用し記事を作成する。
活動に積極的に取り組み、その活動のなかでクラスの課題に気づき、自分たちで解決しようと努力する。		

2学年



活動を通しては最も育てたい能力



活動を通しては次に育てたい能力

		学年でのキャリア教育の取り組み（活動）			
		宿泊体験的学習		職業体験的学習	
領域	能力	ふるさと探訪	スキー教室	職場体験	職業講話
人間関係形成能力	自他の理解能力		実技・宿泊においての集団行動で、自らの言動・行動が他者に与える影響について理解する。		将来自分が生活していくために、どのような特性があるのか、エゴグラムなどを利用して客観的に理解する。
	コミュニケーション能力	仲間と話し合っってコースを作り上げる。見学先でテーマに関わる質問をすることで、学びを深める。	実技・宿泊を通して、他者に配慮しながら、楽しいスキー教室を送る中で人間関係を築く。	将来の職業生活との関連の中で、今の学習の必要性や大切さを理解する。体験をとおして、勤労の意義や働く人々の様々な思いが分かる。	
情報活用能力	情報収集・探索能力	情報を整理し、必要なものを選択する。一連の活動をポートフォリオにまとめ、新聞を使って社会とのつながりに気づく。		体験する職場から、職業や実社会での活動にかかわる生の情報を入手、必要とされる能力や技術・資格などについて知る。	
	職業理解能力			将来の職業生活との関連の中で、今の学習の必要性や大切さを理解する。体験をとおして、勤労の意義や働く人々の様々な思いが分かる。	さまざまな職業の方の話聞くことで社会・職業生活との関連や現在の学習生活との関連を結び付け、働くことの喜びや厳しさを感じ取る。
将来設計能力	役割把握・認識能力			自分の役割が仕事の中でどのような意味を持つか理解する。様々な職業の社会的役割や意義を理解し、自己の生き方を考える。	
	計画実行能力				一人ひとりの個性や能力を生かし、将来の自分自身のために最も合った職業に就くためのきっかけとし、これからの進路学習や職場体験につなげていくよう意識する。
意思決定能力	選択能力	テーマやコースの決定を通して、選択の楽しさと責任に気づく。			
	課題解決能力	コース作りや実際の見学にあたり、課題を解決するために努力する。	実技においての課題に積極的に取り組み解決しようとする。		

2学年

学年でのキャリア教育の取り組み（活動）			
生徒会活動			いのちの教育
学年生徒会活動	学園祭（学年発表）	学園祭（体育部門）	健康福祉講話
基本的な生活習慣を定着させる活動や奉仕活動を通して、自分や仲間のことを理解し、他者への配慮ができるようにする。	登場人物の心情を理解し、それぞれの立場で表現する。		自分のいのちや生き方について見つめなおす。
		クラス全員でひとつの種目に取り組むことで、適切なコミュニケーションを築く。他者と協力して課題に対応しようとする。	
			「いのち」や「健康」について、正しい情報を得ることの大切さに気づき、情報をもとに、自らの考えを持つ。
	先人の業績に触れ、社会的役割やその意義を理解し、自己の生き方を考える。	体育部門を成功させるために果たすべき自分の役割を、練習や本番をとおして理解する。	
学年スローガン、活動目標を設定し、その目標に近づくための方法を考え、積極的に活動する。		クラスで目標を立て、それに向かって計画を立てるとともに、達成のために努力する。	
よりよい集団を目指して課題を見つけ、話し合いを通して具体案を出し、解決していくために努力する。	よりよい発表のための改善点を見出し、主体的に解決する。	クラスの課題を見つけ、自分たちで解決していこうとする。安全に留意し、自ら判断し行動する。	

3学年



活動を通しては最も育てたい能力



活動を通しては次に育てたい能力

		学年でのキャリア教育の取り組み（活動）			
		宿泊体験的学習	職業体験的学習		生徒会活動
領域	能力	修学旅行	高校説明会	先輩が語る会	学年生徒会活動
人間関係形成能力	自他の理解能力			高校について先輩からの説明を聞き、自分が思い描いていたイメージと先輩の話から受けたイメージを照らし合わせて、自分の進路について見つめる。	
	コミュニケーション能力				
情報活用能力	情報収集・探索能力	必要な情報を、様々なメディアを通して調査・収集・整理し、歴史的視点で物事を考える力を育てる。	上級学校や学科等の種類や特徴及び職業に必要なとされている資格やその職業に就くための道筋がわかる。		学年全体の取り組みを考えたり、実行することで、互いに高め合い、よりよい集団を作ろうとする。
	職業理解能力				
将来設計能力	役割把握・認識能力	古都の歴史や文化財の重要性を認識し、社会の一員として、自らが守り伝える役割を負うことを理解する。集団の一員として参加していることを自覚し、係活動などに責任を持って取り組む。			
	計画実行能力			先輩の中学時代の様子をきいて、当面の目標を達成するために必要な課題を理解し、その達成にむけて努力する。	学年のスローガンや活動目標を決め、どのような取り組みをするのか考え、自主的に活動する。
意思決定能力	選択能力		自己の個性や興味・関心に基づいて、よりよい選択をしようとする。		
	課題解決能力	課題意識を持って学習に取り組み、現地では課題解決のための検証や発展学習を行う。			学年の課題を見つけ、解決案を話し合い、実行につづす。さらに、検証を重ね、よりよい解決策を模索する。

全学年



活動を通しては最も育てたい能力



活動を通しては次に育てたい能力

		全学年でのキャリア教育の取り組み（活動）			
領域	能力	部活動	有価物回収	生徒会活動	合唱活動
人間関係形成能力	自他の理解能力	自分の良さや興味を理解し、仲間の良さや感情を理解する。自分の行動が相手に与える影響がわかる。		話し合い活動や行事の取り組みにおいて、自分と自分以外の人のもの見方・考え方やとらえ方を理解して、思いやりの心を身につける。	
	コミュニケーション能力	人間関係の大切さを理解し、適切なコミュニケーションを築く。リーダーとフォロアーの立場を理解し、互いに支え合う。	地域の方や他とのふれあいやコミュニケーションを通じて、他者に配慮しながら積極的に人間関係を築こうとする。	一つの目標を達成するために仲間と力を合わせ、集団の一員としての自覚と連帯感の高揚を図る。	仲間の意見を大切に聞き、曲を決定していく。曲の表現についてクラスで話し合い、クラスの表現方法を模索し、決定する。
情報活用能力	情報収集・探索能力				
	職業理解能力		奉仕作業を通して、勤労の意義や働く人々の様々な思いに気づく。		
将来設計能力	役割把握・認識能力	自分の役割やよりよい集団のための役割分担の大切さや方法がわかる。	よりよい集団活動のために果たすべき役割分担や方法を、作業体験を通して理解し、実行しようとする。リサイクル業の職業の社会的な役割や意義を理解し、自分の生き方を考える。	様々な活動の中で、自分の果たすべき役割を理解し、よりよい集団になるように努力しようとする。	曲決めにおいて、それぞれの曲の良さを挙げ、役割分担を確認し、それぞれの役割にあった人を選出する。また、一人ひとりが役割の重要性を認識して行動する。
	計画実行能力	中期・長期の目標を立て、それに向かう道筋を考えるとともに、その達成のために努力する。			
意思決定能力	選択能力	自己の個性や興味・関心にもとづいて選択し、選択の意味や決定には責任と義務が伴うことを理解する。			
	課題解決能力			よりよい活動や取り組みをめざして、自らの課題を見出していくことの大切さを理解する。課題に積極的に取り組み、解決していこうとする。	合唱交歓会、学年リハーサルなどをとおり、クラスの課題を見つけ、自分たちで解決していこうとする。

全学年

全学年でのキャリア教育の取り組み（活動）		
清掃活動	朝読書	自主学習
	本を通じた疑似体験から自らをみつめなおし，他人の考えを理解する。	
仕事の軽重を判断しながら，適切に分担する。 相手の様子を察して，互いに協力の手を差し伸べる。		
自らの責任を自覚し，それを果たす事の意義を理解する。		
		将来の夢や希望を思い描き，その実現に向け，意欲的に学習計画を進めていくことができる。毎日ノートを提出することで，机に向かい計画的に学習する習慣をつける。
	読む本を自分で選択し，読書活動の基礎を築く。	
現場の様子を見て，汚れたところを見つけ，作業に取り組む。		学習を進めていく中で，疑問に思った様々な課題を，主体的に解決していく姿勢を身につける。

連携事業



活動を通しては最も育てたい能力



活動を通しては次に育てたい能力

		小中高でのキャリア教育の取り組み（活動）			
領域	能力	中高部活動交流	小中高地域を良くする活動	小中職場体験発表会	中学生高校授業体験
人間関係形成能力	自他の理解能力		異校種・異年齢の交流を通じ、自分の言動が他者に及ぼす影響を知るとともに、相手の良さや自分の個性について理解する。	職場体験を改めて振り返り、自分の良さや個性を理解する。小学生の感情を理解し、相手に与える影響を考える。	自分の適性や興味について、授業から気づく。
	コミュニケーション能力	人間関係の大切さを理解し、適切な上下関係を築く。新しい環境・人間関係に柔軟に適応する。	適切な人間関係を築くとともに、自己の意見や考えを表現できるようにする。チームを組んで互いに支え合う。		
情報活用能力	情報収集・探索能力			体験から得た情報に創意工夫を加え、聞き手に理解しやすいように提示・発表する。	高校の教師から直に授業を受けることで、上級学校での授業の様子、内容等について知る。
	職業理解能力			体験から得た勤労の意義や働く人々の想いを再確認する。	高校の授業を受けることで、中学校での学習の必要性や大切さを理解する。
将来設計能力	役割把握・認識能力	自分の役割やすべきことを理解し、組織・集団のために適切に行動する。	異年齢共同での勤労体験を通じて、集団のための自分の役割や分担の方法について理解する。	自分の役割を認識し、グループの中でのよりよい活動の方法や分担を理解する。	
	計画実行能力	高校の先生の指導や高校生との関わりから、自分の進路や将来像について、考える機会とする。			
意思決定能力	選択能力				
	課題解決能力			聞き手を前にして、直面する課題に対して積極的に取り組み、主体的に解決していこうとする。	